

受賞者が決定しました

問 市立図書館 ☎ 22-0649 FAX 26-0300

ふなはしせいいち
第 13 回 舟橋聖一文学賞



『がいなもん
松浦武四郎一代』(小説)

かわじ わか
河治 和香さん

舟橋聖一文学賞は、文学の振興を通じて、市民が豊かな心を育み、香り高い文化を築くため、彦根市の名誉市民である作家の故 舟橋聖一さんの文学の世界に通じる優れた文芸作品に贈ります。

プロフィール

東京都葛飾区柴又生まれ。日本大学芸術学部卒。CBS ソニーを経て、日本映画監督協会に勤める傍ら、三谷一馬氏に師事して、江戸風俗を学ぶ。2003年、『秋の金魚』で第2回小学館文庫小説賞を受賞しデビュー。他に、シリーズ『国芳一門浮世絵草紙』(全5冊)、『鍼師おしゃあ 幕末海軍史逸聞』『どぜう屋助七』『遊戯神通 伊藤若冲』などの著書がある。本作で、第3回北海道ゆかりの本大賞、第25回中山義秀文学賞を受賞。

第 31 回 舟橋聖一顕彰青年文学賞

舟橋聖一顕彰青年文学賞は、故 舟橋聖一さんの功績をたたえるとともに、広く青少年の文学奨励をはじめとした教育・文化の振興を図るために設けています。



『水槽と病室』(小説)

せつ さやか
薛 沙耶伽さん

最優秀賞

発行：彦根市
編集：シテイクローション推進課
● 1日・15日発行

▼廃棄する場合には古紙回収に出してください。
この「広報ひこね」は53,100部作成し、1部当たりの単価は8円(1円未満切り捨て)です。原簿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。